

ともにつくるSDGs未来都市



■問／政策調整課 ☎525-3788

SDGsについて皆さんご存じですか？

Q1 SDGsってなに？

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で「エスディージーズ」と読みます。貧困や不平等・格差、気候変動などの問題を解決するため、国連加盟国193カ国が2030年までに達成すべき17の世界共通の目標です。地球上の「誰一人取り残さない社会」の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題に対する取り組みが示されています。

Q2 持続可能な開発目標ってなに？

“持続”は「人間が地球に住み続けること。
“開発”は「より良い世界をつくること。
つまり「人間が地球でずっと暮らしていくよう世界をつくるための目標」ということです。



Q3 SDGsって私たちに関係あるの？

SDGsは世界共通の目標であるため、身近に感じにくいですが、国や自治体だけではなく、企業や団体、市民一人ひとりの関わりが期待されています。

例えば、ポイ捨てされたごみを拾うことやごみの再資源化により、川などを通じて海に流れ出るごみが減ることで海洋汚染を防ぎ、目標14の「海の豊かさを守ろう」への取り組みにつながります。

福島市のまちづくりとSDGs

市では、これまでSDGsの理念を取り込んでまちづくりを進めてきましたが、令和3年度からスタートした新総合計画では「持続可能性の実現」と「多様性の尊重」というSDGsの重要な理念を新総合計画の基本理念に位置づけ、これらを常に意識しながらまちづくりに取り組むことにしました。

新総合計画の中心となる子育て支援などの人口減少対策をはじめ、ゼロカーボン推進やごみ減量化、共生社会に関する施策は、持続可能な社会、誰一人取り残さない社会を目指すSDGsに大きく貢献する取り組みであり、市民との共創で実現するものです。

今後、その意義や重要性をさまざまな機会を活用しながら、市民の皆さんと力を合せてSDGs未来都市をつくっていきます。

第6次福島市総合計画における重点施策とSDGs17の目標との関係▼

福島市 × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現	●		●	●	●				●	●	●				●	●	
2 復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進		●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	
3 災害対策の強化			●		●					●	●		●			●	
4 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進	●		●		●				●	●				●	●	●	
5 豊かな文化芸術の振興と発信																	
6 脱炭素社会の実現と循環型社会の構築						●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	
7 「人」と「活力」である農業・商工業の実現		●						●	●	●	●	●	●	●	●	●	
8 福島らしい個性とぎわいのあるまちづくり								●	●	●	●	●	●	●	●	●	
9 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化	●			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	
10 市民総活躍と市民共創のまちづくり	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
11 新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
12 ICTを活用した行政・経済・社会の変革	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

SDGs未来都市に選定！

市は、新しい価値の創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市として5月21日に内閣府から「SDGs未来都市」に選定されました。

若者世代を原動力に、本市ならではのまちづくりや、風評対策、子育て支援、ゼロカーボンの推進など「経済」、「社会」、「環境」の三側面の取り組みに加え、新たに「若者の居場所づくりと創造力向上プロジェクト」において、若い世代を街なかに呼び込む施策を展開しながら、アクティブで面白い持続可能な地域社会を目指します。



▲オンラインで開催されたSDGs未来都市選定証授与式

経済・社会・環境の三側面をつなぐ統合的な取り組み

若者の居場所づくりと創造力向上プロジェクト

若者を街なかに呼び戻すため、街なかにおける若者の創造的活動スペースの確保

- »高校生や大学生の勉強スペースの拡充
- »ストリートスポーツを気兼ねなく行える場の調査研究など



経済

まち
風評払拭と活気あふれる
中心市街地のまちづくり



▲福島駅前軽トラ市

社会

人
子育てと教育なら福島市、
古関裕而や東京2020大会を
生かしたまちづくり



▲えがおあふれる子ども達

環境

自然
ゼロカーボンのまちづくりと
放射線対策



▲水素で走る燃料電池バス試乗会



- 特色ある幼児教育・保育の推進
- 福島駅東口地区市街地再開発事業
- 福島駅前交流・集客拠点施設整備事業
- 風評対策事業
- エールレガシー事業
(気仙沼・登米・久慈・福島
朝ドラ連携プロジェクトなど)
- クリエイティブチャレンジ支援事業
- シティセールス推進事業 など



- 待機児童対策推進パッケージ
- バリアフリー推進・多文化共生
推進・スポーツによるまちづくり
- 結婚新生活支援事業
- 健都ふくしま創造事業 など



- 脱炭素住宅整備事業
- 水素社会実現推進事業
- 「ごみ減量大作戦」第3次展開
- 気候変動対策事業
- ムクドリ・カラス対策
- 除去土壤搬出等推進事業
- 環境放射線量測定事業 など